

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年5月31日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市早良区四箇2丁目7番11号
氏 名 有限会社 八木工業
代表取締役 八木 廣光
電話番号 092-811-6537

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 八木工業
事業場の所在地	福岡県福岡市早良区四箇2丁目7番11号
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

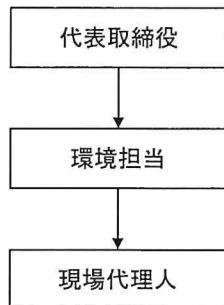
①事業の種類	水道施設・管工事
②事業の規模	12億
③従業員数	18名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p style="text-align: center;">工事現場 → 収集運搬 → 中間処理 → 再生資源</p>



(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	1691.81 t	t
(これまでに実施した取組) 設計外の余掘等をなるべく少なくするようを行っている。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	917.746 t	t
(今後実施する予定の取組) 廃棄物の排出量が抑制できるような工法を提案する。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

産業廃棄物処理計画書（第2面～第5面）別紙

		産業廃棄物の種類					排出量合計
		コンクリートがら	アスファルトがら	がれき	汚泥	産業廃棄物の種類	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	排出量	282.400	973.400	9.600	426.410		1,691.810
②計画	排出量	169.440	486.700	5.760	255.846		917.746
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
①現状	高さ自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
②計画	高さ自ら再生利用を行いう産業廃棄物の量						
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量						
②計画	自ら熱回収を行いう産業廃棄物の量						
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った						
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う						
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	全処理委託量	282.400	973.400	9.600	426.410		1,691.810
	優良認定処理業者への処理委託量	184.112		2.516			186.628
	再生利用率業者への処理委託量	282.400	973.400				1,255.800
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
②計画	全処理委託量	169.440	486.700	5.760	255.846		917.746
	優良認定処理業者への処理委託量	110.467		1.510			111.977
	再生利用率業者への処理委託量	169.440	486.700				656.140
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						